事前評価チェックシート

計画の名称： 命と暮らしを守る下水道事業の推進（防災・安全）（重点計画）

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
1）上位計画等との整合性　下水道事業計画（浸水対策）は、本整備計画と整合がとれている。	○
I.　目標の妥当性	
2）地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の適合性）　浸水対策について、ハード事業・ソフト事業を一体的に行い、防災・安全を推進することを目標とする。	○
II.　計画の効果・効率性	
1）整備計画の目標と定量的指標の整合性　整備計画の目標と指標が合致している。（都市浸水対策達成率）	○
II.　計画の効果・効率性	
2）定量的指標の明瞭性　整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
3）目標と事業内容の整合性　整備計画の目標と事業内容が合致している。	○
II.　計画の効果・効率性	
4）事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性　要素事業□浸水対策の実施により、再度災害の防止、浸水被害の解消・軽減効果が見込める。	○
III. 計画の実現可能性	
1）円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）　浸水対策により、台風等の降雨時においても住民の安心安全に寄与する。	○
III. 計画の実現可能性	
2）地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）　地区住民からの情報提供を基に浸水履歴図等を作成し、避難訓練などを実施するなどハードと一体となった浸水対策への事業効果が発現される。	○

案件番号：0000254053